

世界へ  
ともに  
夢を  
自分を  
よう  
えよう  
くろう  
びよう  
のつこ

教育目標

紙面から

新教育委員紹介、  
オリンピック・パラリンピック教育推進校の取り組み 他・1  
ひのっ子ががんばってます、  
七生丘陵～歩いて探した自然と歴史～ 他・・・2

## 世界へ羽ばたく 日野人育成を目指して

日野市教育委員会委員 真野 広



私はこの度、日野市教育委員会委員を拝命しました。始めに、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は新潟の農家の生まれで、家から弥彦山を望む、見渡す限りの田んぼという環境で育ちました。小学校までは一時間あまり歩いて通ったおかげで足腰が鍛えられました。中学校では、田植え休みが一週間あり、毎日朝から晩まで家族総出で田植えの手伝いをしました。当時、田植機は無くすべて手植えだったので、仕事は大変でしたが、汗を流した後のご飯は格別でした。今でも、こうして大切に育てられたお米は一粒たりとも残せません。その後、上京し日野市に住み、早や35年。田んぼや畑もあり、東京らしからぬ風景に安堵し、今では大好きな「第二の故郷」になっています。

この度、教育委員会委員のお話をいただき、大好きな日野市に何かご恩返しできればと思います。勤めている企業では、海外向け通信機器の設計開発エンジニアとして約20年間従事し、毎年のように海外出張の機会にも恵まれました。その後人材開発部門へ異動し、そこで私に与えられたテーマが「人間力を磨くためにどうすれば良いか」でした。知識偏重で即戦力の人材ではなく、人間的な魅力に溢れ、この人と仕事を一緒にやってみたいなと思ってもらえる人材を育てようということです。人を育成するという最も難しい仕事に携わる以上は、常に本気度が

試されるため「隗より始めよ」を肝に銘じて参りました。委員をお引き受けるにあたって、改めて「学びと育ちの日野ビジョン」を読ませていただきました。「地域から世界へ羽ばたく」「人・もの・こと」「自ら学び」「郷土を愛する」「本物に触れる体験」等々、たくさん大切な言葉が目に残りました。私の拙い経験を活かしつつ日野市教育行政の更なる発展に微力ながら貢献するため、さまざまな現場に入らせていただき、自身の目で見て、聞いて、感じて、気づくことを大切にしたいと考えております。どうか、よろしくお願いいたします。

## オリンピック・パラリンピック 教育推進校の取り組み

夢・未来プロジェクト  
「自分にチャレンジプログラム」  
日野第七小学校

車椅子バスケットボール日本代表として、リオデジャネイロ・パラリンピックへ出場した土子大輔選手にお越しいただきお話を伺いました。ご自身の経験談から「障害のある人と友達になろう。家族や周りの人に感謝しよう」などの気持ちの伝わる言葉をいただきました。また、4・5年生は実際に実技を通して土子選手と交流をしました。これから七小では、各学年毎にアスリートを呼んだり、日本の伝統文化に触れたりすることで、オリンピック・パラリンピック教育の推進を行っていきます。



土子選手と一緒に体験

## 人と地域の力を借りて、 オリパラ教育の推進

旭が丘小学校

今年度の取組の特徴は、より教育課程や市の行事とリンクさせ、効果的な活動にすること。その内容は体力調査実施の前に日野高校ソフトボール部によ

## 日野市立七生緑小学校合唱団、 5年連続5回目の全国コンクール金賞受賞



5年連続5回目の全国コンクール金賞(日本一)、喜びの受賞

10月8日、東京都渋谷区NHKホールで開催された「NHK全国コンクール」音楽コンクール(小学生)で、今年で84回目を数えるこの大会には、885校が参加。全国から選ばれた11校が全国コンクールに参加しました。大会の模様はNHK Eテレで生放送され、全国に多くの感動を与えました。

今年度の課題曲『いまだよ』のテーマは夢。七生緑小学校合唱団は、「ぼく」の心の変化を表現するために「音色」を工夫してきました。また自由曲の『むかし』ことばは『では、話したこと本当にする言葉(ことだま)の力を、壮大なスケールで表現する努力をしました。そして全国コンクール本番ではたくさん応援をいただき、憧れのNHKホールで歌えることに感謝して、心を込めて歌うことができました。

子供たちはこの一年間、一人ひとりが自分にとっての明確な課題をもち、朝練習を基本に練習に励んできました。合唱団の練習の中から培った集中力や集団規律などを在籍の学級でも発揮して、歌声あふれる明るく楽しい学校の風土をつくってまいります。

## パラリンピック学習会 「あすチャレンジスクール」 in 平山中学校

平山中学校

パラリンピック正式種目であるゴールボールと障害について学びました。2008年北京パラリンピック女子ゴールボール元日本代表選手の高田朋枝先生を9月27日にお招きし、「指導・ご講話をいただきました。実際に代表生徒もゴールボールを体験しました。見ている生徒も体験中の生徒も静寂の中で行われるダイナミックな競技とゴールを決めたときに許される歓声に醍醐味を覚え、感動に酔いしれました。講話から「障害がある人も同じ人間」「最後まで諦めずに頑張ることの尊さ」「障害があるから助けるのではなく、困っているから助ける。」などと生徒は強く感じ取ることができ、明日からの決意を新たにしました。



どんな姿勢からでも「ナイスシュート」土子大輔選手



Column “いのち”  
日野市立小中学校PTA協議会  
会長 東 桜子

今年度から「いのち」のプロジェクトが始まりました。子どもたちの感性をどう真ん中に据えて進めていこう

4回の話し合いを経た今、一つの方向性が見えてきました。

子どもと大人が一緒になって「いのち」の取り組みをしよう子どもたちと共に感じていることや思いを交し合い共鳴し合い子どもたちの感性をどう真ん中に据えて進めていこう

子どもの周りにいる大人の私たちからまず受け止め、多様な感性を認め合い、そこから生まれたものを大事にこれからも携わっていききたいと思っています。

# がんばるひのっ子 がんばってます

## 平山小学校

「親子で頑張つての優勝」

6年1組 後田大空くん  
9月10日の第3回日野市環境かるた大会の家族部門で優勝しました。4年生で個人戦に、5年生では家族戦に出ました。予選を勝ち抜いたのは、今回が初めてです。



3度目の出場で、優勝できてすごくうれしかったです。お父さんの札を取る素早さがすごいと思いました。それに、相手の子と対戦するだけでなく話をすることで、友達になれました。祖父に勧められて、百人一首にも興味をもつことができました。

## 日野第八小学校

10月14日(土)に「緑と清流ポスト」の表彰式が行われました。

八小からは、6年の白崎 統侍くんと宮澤 りさ子さんが優秀賞に選ばれました。  
字のレイアウトや色彩の組合せを考えながらポストを作成しました。ポストは市役所やイオンモールにも展示されました。

真ん中に日野市の地図をおいて、周りにぼくの好きな場所の絵をかきました。かわせみの色を気をつけて塗りました。(白崎くん)

水しぶきの色をぬる時に水色だけではなく、白色も少しぬって、光に照らされているように工夫しました。また、カワセミの色で羽の部分の細かくぬったところを頑張りました。(宮澤さん)



## 滝合小学校

日野市民体育大会 水泳競技

6年2組 衣斐 直希くん  
●小学5年生以上男子 50m自由形 31秒4 第3位  
●小学5年生以上男子 50m平泳ぎ 42秒3 第3位  
●小学生男子200mフリーリレー 2分13秒6 第3位  
6年1組 藤原 卓蓮くん  
●衣斐くんと同じリレーに参加  
富士宮市制施行75周年記念 第14回石川好廣杯近都県選抜小学生ソフトテニス富士宮大会 第3位(男子II部)  
2年3組 金倉 佑樹くん  
稲城ジュニアソフトテニスクラブ



## 日野第七小学校

「環境かるた」

9月10日(日)に市民の森ふれあいホールで第3回日野市環境かるた大会が行われました。本校からは34名の児童と12名の保護者が参加しました。大会は4つの部門があり、3・4年生の部で打田莉都さん・佐久間悠杜さんが優勝、5・6年生の部で鈴木葵さん・高橋侑南さんペアが優勝、そして、家族の部で4年西城弥憲さん親子が3位と輝かしい成績をあげました。



## 南平小学校

全国俳句大会 ジュニアの部 小杉 蒼志くん 優秀賞受賞!

俳人協会第56回「全国俳句大会 ジュニアの部」において、本校6年生の小杉 蒼志くんの

## 平山中学校

一人一人のステージがある平山中学校

○部活動  
●サッカー部  
●卓球部(男子)  
●ハンドボール部(男子)  
●男子バスケットボール部  
●PTAとの連携による検定試験

橋の下影が飛び交う「燕かな」  
また、「ジュニアの部 佳作」には、2年生の黒坂 南月くん、5年生の藤田 知勇気くん、東賢佑くん、西尾 由麻さんの作品が選ばれました。  
本校では、俳句・短歌以外にも、今年度も多摩都市モノレール主催5行歌の創作にも挑戦しています。言葉に対する感性をさらに深め、児童の言語能力が一層向上するよう期待しています。

作品が、全国で52名に贈られる優秀賞に選ばれました。受賞した小杉くんの俳句は以下の作品です。  
本校では、毎年漢字検定や英語検定などでPTAと連携して学力を高める活動を行っています。以上、本校は、保護者と協働して子供たちが目標に向かっていけるステージをこしらえています。



## 学校課

第9回「児童・生徒によるプレゼンテーション大会」を開催します!

教育委員会では、児童・生徒の豊かな表現力と伝え合う力、コミュニケーションの力を育成し、子供たちの学習や活動の成果を広く知っていただくことを目的として、平成21年度から「児童・生徒によるプレゼンテーション大会」を開催しています。今年度は次の日程で開催予定です。

日時 平成30年1月13日(土) 午前の部 午前10時から正午まで 午後の部 午後1時から午後3時45分まで  
場所 ひの煉瓦ホール(市民会館)大ホール  
郷土資料館

## 郷土資料館

七生丘陵は緑が多く残る地域です。散策コースが整備され、歩いてみると様々な発見があります。たとえば四季の変化、秋になると足元には様々な形の落葉や木の葉が見られます。冬に向かい樹の枝の間から青空のぞき、足元に陽の光が届きます。そんな丘陵地域の自然や歴史、魅力ある散策スポットなどを紹介します。



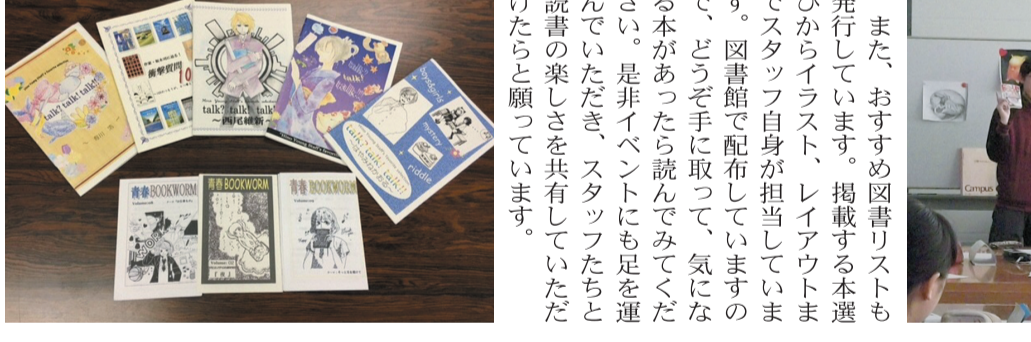
展示とあわせてぜひ七生丘陵へお出かけください。  
会期 12月2日(土)～平成30年4月15日(日)  
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始  
会場 郷土資料館 日野市程久保550  
主催・問 郷土資料館 ☎592・0981

## 図書館

読書の楽しさを伝えたい! 日野ヤングスタッフ

「日野ヤングスタッフ」は現在、日野市在住・在学の17歳から23歳が、「読書の楽しさを伝えたい」、「図書館をもっと利用してほしい」という思いのもと活動しています。

これまで、作家の講演会やしおり作り、おすすめの本を紹介する「ブックパレード」などを行ってきました。「ブックパレード」は、市内中学校でも開催し、本の話を通じて中学生の皆さんと交流する貴重な機会となっています。

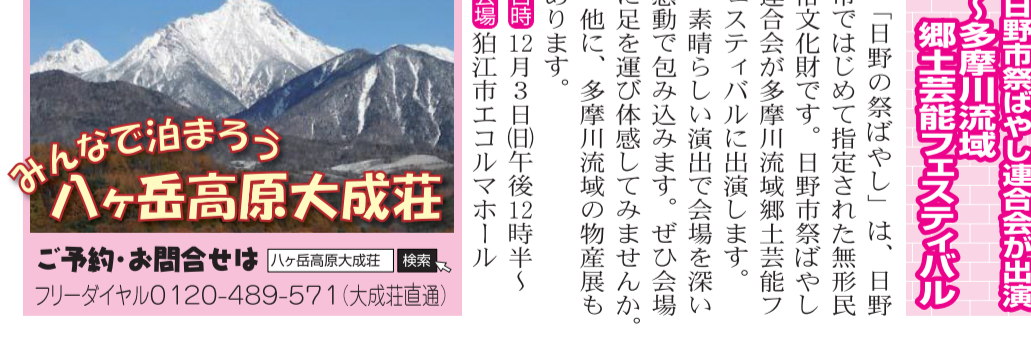


## 文化スポーツ課

日野市民体育大会 回レドレイス競技が開催されます

約1,000人の参加者が冬の河川敷を駆け抜けます。たくさんのご声援よろしくお願ひします。  
日時 12月2日(土)午前9時20分以降順次スタート  
会場 浅川スポーツ公園グラウンド・浅川河川敷  
種目 小学生男女(5年・6年) 2km、中学生女子2km、中学生男子3km、壮年男女5km、一般女子5km、一般男子10km  
問 日野市体育協会事務局 ☎582・5770

また、おすすめ図書リストも発行しています。掲載する本選びからイラスト、レイアウトまでスタッフ自身が担当しています。図書館で配布していますので、どうぞ手に取って、気になる本があったら読んでみてください。是非イベントにも足を運んでいただき、スタッフたちと読書の楽しさを共有していただけたらと願っています。



## 新選組のふるさと歴史館

没後50年 新選組・井上源三郎 八王子千人同心と 新選組の幕末維新

新選組の中心人物のひとりとして、新選組誕生から鳥羽・伏見の戦いで亡くなるまで活躍した日野市出身の新選組隊士井上源三郎の生涯を紹介する展示を行います。  
会期 12月12日(火)～平成30年2月18日(日)  
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日(金)～平成30年1月3日(水))  
開館時間 午前9時30分～午後5時  
入館料 大人200円、小人50円

「日野の祭ばやし」は、日野市ではじめて指定された無形民俗文化財です。日野市祭ばやし連合会が多摩川流域郷土芸能フェスティバルに出演します。素晴らしい演出で会場を深い感動で包み込みます。ぜひ会場に足を運び体感してみませんか。他に、多摩川流域の物産展もあります。

### 家庭教育通信

家庭教育学級講演会 「我が子の力を信じる 親育ち～思春期の子供の自立を促すために～」開催のお知らせ

思春期の子供との信頼関係をづくり、自立を支援してあげる親になるためのアドバイスをいただきます。

日時 12月10日(日)午前10時～午前11時半  
会場 七生公会堂  
講師 林田香織氏(NPO法人コジカラ・ニッポン理事)  
参加方法 直接会場へお越しください。参加無料。  
その他 手話通訳あり  
問 生涯学習課 ☎514・8765